



しあわせ信州

長野県(松本地域振興局)プレスリリース 令和5年(2023年)12月22日

令和5年(2023年)松本地域 県政おもなできごと

○令和5年(2023年)を振り返り選定した松本地域のおもなできごとは、別紙のとおりです。

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る

——— しあわせ信州創造プラン 3.0 ———
~大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために~

長野県 総合5か年計画 推進中



長野県は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

担当 松本地域振興局総務管理課
電話 0263-40-1955
F A X 0263-47-7821
E-mail matsuchi-somu@pref.nagano.lg.jp

担当 松本保健福祉事務所総務課
電話 0263-40-1937
F A X 0263-47-9293
E-mail matsuhoh-somu@pref.nagano.lg.jp

担当 松本建設事務所総務課
電話 0263-40-1961
F A X 0263-47-8718
E-mail matsuken-somu@pref.nagano.lg.jp

担当 安曇野建設事務所総務課
電話 0263-72-8880
F A X 0263-72-8882
E-mail azumiken-somu@pref.nagano.lg.jp

令和5年(2023年) 松本地域 県政おもなできごと

松本地域振興局・松本保健福祉事務所・松本建設事務所・安曇野建設事務所

【選】令和5年を振り返り、松本地域のおもなできごとを選定しました。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の5類移行を受け、松本地域の各種事業は、人的・資材的な滞りが緩和して着々進捗し、また各種行事も復活するなど、実りと彩り豊かな一年となりました。

月	内 容
3月	<p>県道有明大町線「鼠穴橋」が開通</p> <p>県道有明大町線は、安曇野市と大町市にある国営アルプスあづみの公園両エリアを結ぶなど観光道路としての利用者が多い路線です。穂高川渡河部は屈曲し大変危険な場所でしたが、3月21日に新鼠穴橋が開通しスムーズな通行が可能となりました。</p> <p><安曇野建設事務所></p>  <p>【開通式の様子】</p>
4月	<p>松本合同庁舎に公用E V車19台が納車</p> <p>松本合同庁舎に公用電気自動車（E V車）日産リーフ19台が新たに導入されました。納車式には阿部知事や日産自動車副社長らが出席し、脱炭素社会の実現に向けた大きな一歩となると期待を込めました。松本合同庁舎が所有する公用E V車は合計22台となり、県施設1か所への導入台数としては最多となりました。</p> <p><松本地域振興局総務管理課/環境・廃棄物対策課></p>  <p>【松本合同庁舎でのE V納車式】</p>
6月	<p>松本圏域障がい者スポーツ大会が開催</p> <p>6月10日、松本圏域障がい者スポーツ大会が4年ぶりに開催されました。やまびこドームに選手、学生ボランティアなど約300名が集まり、ボッチャなどのニュースポーツやパン取りゲームを楽しみました。</p> <p><松本保健福祉事務所></p>  <p>【ニュースポーツを楽しんでいる様子】</p>
7月	<p>総合5か年計画「松本地域計画」のリーフレット作成</p> <p>令和5年度から取り組みを始めた総合5か年計画「松本地域計画」について、取り組む内容を解りやすくまとめたリーフレットを作成しました。松本蟻ヶ崎高校書道部の皆さんに表紙の題字作成にご協力頂き、インパクトのある素晴らしいものになりました。</p> <p><松本地域振興局企画振興課></p>  <p>【松本地域計画のリーフレット】</p>
8月	<p>松本地域のスイカ生産が過去最高を更新！</p> <p>夏日、真夏日が観測史上最多を記録し、松本地域の特産品であるスイカの出荷販売が好調でした。新しい選果システムの効果もあり、より品質が向上し販売額は過去最高となるなど、農家の笑顔が真夏の太陽のように輝いていました。</p> <p><松本農業農村支援センター></p>  <p>【スイカの出荷作業】</p>
10月	<p>県営畑地帯総合土地改良事業中下原平林地区の事業が竣工</p> <p>平成27年度から実施してきた松本市中下原平林地区における老朽化した畑かん施設更新事業及び農道から水路兼用道路への変更事業が、9年の歳月をかけて竣工しました。これにより、維持管理費の軽減、作物の良好な生育などの効果が発揮されます。</p> <p><松本地域振興局農地整備課></p>  <p>【県営畑地帯総合土地改良事業（中下原平林地区）】</p>

月	内 容
10月	<p style="text-align: center;">Eバイク体験試走会を開催</p> <p>松本地域の観光に携わる市村、観光協会、宿泊施設等の関係者が参加し、Eバイクの爽快感や楽しさ等を自ら体験し理解を深めるEバイク体験試走会を実施しました。</p> <p style="text-align: right;"><松本地域振興局商工観光課></p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end;">  </div> <p style="text-align: right;">【Eバイク体験試走会の様子】</p>
12月	<p style="text-align: center;">筑北スマートインターチェンジが開通</p> <p>筑北村と東日本高速道路(株)により工事を進めてきた長野自動車道に接続する筑北スマートインターチェンジが12月17日に開通しました。地域住民の利便性の向上と地域間交流の促進、災害緊急時の避難・輸送路、物流網強化による企業誘致促進が期待されます。</p> <p style="text-align: right;"><松本建設事務所></p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end;">  </div> <p style="text-align: right;">【筑北スマートチェンジ開通式】</p>
12月	<p style="text-align: center;">国道143号 松本市 会吉バイパスが開通</p> <p>国道143号は松本地域と上田地域を結ぶ重要路線です。平成23年度から松本市四賀中川地籍で事業を進めてきた国道143号会吉バイパスが12月25日に開通しました。バイパスの完成により、通行の安全性・快適性が確保できます。さらに、筑北村、青木村までを結ぶ青木峠トンネルも早期の工事着手に向けて事業を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;"><松本建設事務所></p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end;">  </div> <p style="text-align: right;">【バイパス起点から上田市方面を望む】</p>
通年	<p style="text-align: center;">信州まつもと空港の利用者数が大幅増</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、空港利用者数が令和2年度大幅に減少しましたが、コロナ前を上回る水準まで回復し、令和4年度においては22万9千人を記録しました。令和5年度は11月末現在の利用者数が18万7千人余（前年比120.3%）と引き続き好調で、観光旅行者数の回復もあり昨年度より大幅に増加しました。</p> <p style="text-align: right;"><松本地域振興局企画振興課/商工観光課></p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end;">  </div> <p style="text-align: right;">【信州まつもと空港でのジェット機】</p>
通年	<p style="text-align: center;">災害対策や地域の利便性向上等のための管内大型事業が着々と進捗</p> <p>治水事業や地すべり対策工事、農業生産の向上のための排水対策事業や利便性向上のための道路工事など、管内大型事業が、完成に向け、着実に進捗しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">      </div> <p style="text-align: center;"><地域振興局農地整備課/林務課、松本建設事務所、安曇野建設事務所></p>
通年	<p style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う対応の変更</p> <p>身近な県政に向けて、対面での活動を復活させ積極的に実施しています。</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(5, 1fr); gap: 5px;">           </div> <p style="text-align: center;"><松本地域振興局企画振興課/環境・廃棄物対策課/商工観光課、松本保健福祉事務所、松本建設事務所/奈良井川改良事務所、安曇野建設事務所></p>